

# 山本かずひろ

## 活動レポート ACTIVITIES REPORT

事務所 〒630-8325 奈良市西木辻町121-2-302 Tel&Fax.0742-26-2026 <http://yamamoto-kazuhiro.com/>



# 硬直化する財政

## 「自主財源確保の努力を」

奈良市の今年度、令和3年度予算は「子どもにやさしいまち」「暮らしやすさと魅力のあるまち」「災害に強いまち」「行政のデジタル化・自治体DXの推進」の4つのテーマを掲げた予算編成になりました。新規事業を抑制し、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う対応施策を手厚くする内容です。奈良市議会の山本憲有は、令和3年度の予算を審査する市議会3月定例会で、重点施策や財政の見通しについて一般質問および、予算決算委員会総括質疑に登壇しました。



- 今年度に掲げる  
予算のテーマ
- ▶ 子どもにやさしいまち
  - ▶ 暮らしやすさと魅力のあるまち
  - ▶ 災害に強いまち
  - ▶ 行政のデジタル化・自治体DXの推進

# 令和3年度予算 市税全体で26億円の減少見込み

令和3年度の予算は、市税全体で26億円の減少（前年度比4.9%減）と見込んでいます。臨時財政特例債や地方特例交付金などの増加で一般財源総額を確保して収支不足に陥ることなく、予算編成が行われました。

しかし今年度生じた市税の26億円の減少は、次年度以降どうなるか、予定通り税収が確保されるか、コロナ禍の中、今年度のように交付金頼みになるのか、予算決算委員会総括質疑で市の考えをたずねました。

市は「できる限り財政調整基金（市の貯金）の確保に努める。また企業誘致や市税の債権徴収の強化

で自主財源の確保に努める」と述べました。

わたしは経常収支比率（市の収入に対する支出の割合）が99.7%と、厳しく硬直した財政運営が続く中、また高齢化が進み、社会保障関連費が増加し続ける背景を指摘。また市の地域振興基金のうち、40億円は令和5年3月まで一般会計に運用している状態も指摘した上で、将来の世代の負担にならぬよう財政調整基金（市の貯金）の増額や、自主財源の確保に努めることを強く要望しました。

## 単独経営でも将来の値上必至

### 市「現行料金との比較は正確ではない」

単独経営でも将来の値上必至

市は、県が提唱する県と市町村の連携「奈良モデル」の一環とした令和7年の事業統合を目指す。単独経営でも将来の値上必至

市は、県が提唱する県と市町村の連携「奈良モデル」の一環とした令和7年の事業統合を目指す。単独経営でも将来の値上必至

市は、県が提唱する県と市町村の連携「奈良モデル」の一環とした令和7年の事業統合を目指す。単独経営でも将来の値上必至

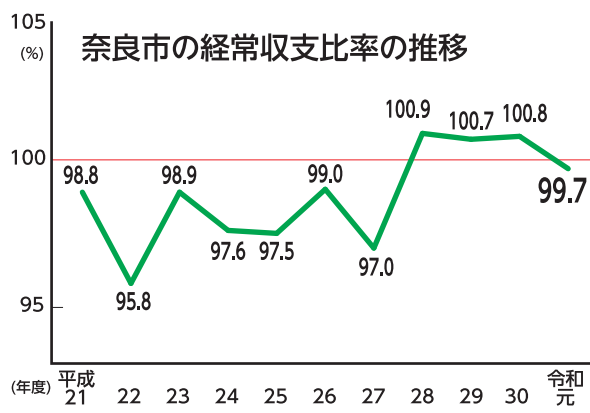
市は、県が提唱する県と市町村の連携「奈良モデル」の一環とした令和7年の事業統合を目指す。単独経営でも将来の値上必至

な費用が大きい。人口が減少しても費用はそれほど減少しない。このため一人当たりの料金は、人口減少によって上昇せざるを得ない構造になっている。人口減少により、今の料金で単独経営を継続していくことが可能な市町村はない」と説明。一元化を拒み、単独経営を続けると将来的な値上げはやむを得ないとの考えを示した。また市は「単独経営と一元化による統合の比較シミュレーションを行う場合、現状の料金を根拠

	水道料金	投資額	水道料金
事業統合	237円/m <sup>3</sup>	160億円	284円/m <sup>3</sup>
単独経営	199円/m <sup>3</sup>	110億円	244円/m <sup>3</sup>

現在の料金は183円だが、人口減少に伴い県内の市町村がバラバラに経営を続けた場合、現行料金の据え置きは困難。現段階の試算では投資額（維持管理費）でも事業統合にメリットがある。

とするのではなく、単独経営を行うについても人口減少で将来に行う料金の値上げを見込まなければ、正確な比較とは言えない」と答弁しました。市は、各市町（28市町）がこれまで老朽化などに対する更新やメンテナンス費用として年110億円が投資されてきたと算出しています。統合後の投資は約160億円と試算しています。





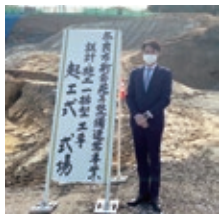
## 都市計画道路 六条奈良阪線 現場説明会に参加

六条奈良阪線(やすらぎのみち)と、JR万葉まほろば線(桜井線)を立体交差(アンダーパス)する事業で、工事は令和4年春の完成予定で進められています。通勤通学など利便性が高く、開通が待ち望まれています。同時に開通後の信号設置など今後の課題も多くあり、事業者の市として、県や県警との協議が必要です。取付道路の通行状況調査と併せて、地元の声をお聞きし、引き続き取り組んでまいります。



## 新斎苑の起工式に出席

令和3年1月26日に奈良市新斎苑整備事業の起工式が行われ、所管の委員長(市民環境委員会)として出席しました。現在は、建設工事が進められており施設は来年春季の開業を目指しています。



## 須川ダムの整備を

昭和44(1969)年に建設された奈良市の水瓶「須川ダム」の取水塔で、大規模地震発生の際の十分な耐震性が確認できていない問題や、導水路の点検が充分に行えていないことを指摘し、一日も早い整備計画策定を求めてきました。



## 注目集める柳生の里を新たな観光の地に

柳生町にある真っ二つに割れた巨石「一刀石」は、石舟斎(柳生宗厳)が山中で修行している際に天狗と出会い、一刀で切り捨てたところこの巨石が割れたとの伝説があります。これがアニメ「鬼滅の刃」のワンシーンを再現できると、多くのファンが訪れ写真を撮っています。これを契機に柳生地域や市東部の観光施策の充実を求めてきました。



## 「どんな社会になっても乗り越えられる人間の育成」

教育委員会は、再編された、普通科科学探究コースについて「探究的な学びを柱とする同コースは、特色入試において全県から注目され、多様な生徒を受け入れ、特色と魅力をより高めることができました」とし、附属中学校が開校する令和4年度には、科学探究コースの学習を発展的に展開し、普通科と外国語科の2学科に再編すると説明しました。

わたしが質問した附属中学校が目指す教育ビジョンや進路の幅を広げるカリキュラムについて教育委員会は、「アクティブシブティズンとして、自由に生きることが出来る『個人』の育成をビジョンに掲げている。変化の激しいこれからの世の中で、自分で考え、率先して動き、誰とでも協働し、どんな社会になっても乗り越えられる人間の育成を目指したい」と述べました。

来年、令和4年4月開校予定の奈良市立一条高等学校附属中学校(仮称)は、昨年度に新校舎・既設校舎の基本設計を進め、今年度は西棟などを解体するため、7362万円が予算化されました。市議会3月定例会では、これまでの高校の学科再編による影響と附属中学校が目指す教育ビジョンについて、教育委員会の考えを聞きまし

## 飲食だけでなく他業種へも 新型コロナ経済対策として支援を提案

私は、国公立大学進学を含めて志望校を目指し、最後まで諦めず頑張る姿勢が重要であり、大学入学共通テストへのチャレンジから、最後まで努力して自分の可能性を見いだすところの育成が大切なので、新設される新しい附属中学校では、こういった学生を育成できるような環境をつくっていただくよう要望しました。

新型コロナが及ぼす深刻な経済影響は、飲食店にも波及しています。昨年度には引き続き市は今年度も発行する予定ですが、それ以外の業種でも生じています。わたしは予算決算委員会総括質疑で「飲食店以外はプレミアム商品券の恩恵を受けられないことは、この施策の目的から考えると不公平感がある」と指摘。市議会3月定例会では、飲食店への持続的支援として20万円の支援金と、販路拡大などの補助金として10万円の施策も予算化しています。わたしは「限りある予算の中、飲食店に集中せず、バランスよく配分すべきと考える。プレミアム分は登録された店全てで使えるようにすべき」と意見しました。



感染拡大が止まらない状態の新型コロナウイルスですが、感染拡大防止には、各自が正しい知識を持ち、正しく恐れながら、対策を取っていくことが重要です。

奈良市では、令和3年度予算において、「医療提供体制の整備と感染拡大の防止」、「市民・事業者などへの支援」、「デジタル

化・非接触社会への対応」、「新たなくらしと将来を見据えた経済対策」の4つのテーマに沿った予算を編成しました。

昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症への対応にも重点を置いています。市ホームページや、市民だよりで、最新情報を発信しておりますので、最新情報の確認と、正し

い知識を身につけて感染拡大防止の対策を行っていただきますようお願い申し上げます。

末筆に、新型コロナウイルスの影響により不自由な生活が続く、いまだ収束が見えませんが、皆さまも体調管理には十分ご留意のうえ、ご自愛ください。



## 奈良市議会 市民環境委員長

### 学歴

- 関西大学大学院 ガバナンス研究科 修士(政策学)
- 帝塚山大学 経済学部 卒業
- 修成建設専門学校 土木工学科 卒業
- 奈良大学附属高校(旧正強高校) 普通科英語コース 卒業

### 役職(現職)

- 奈良市消防団東里分団 団員(1999年 入団)
- 奈良教育大学附属小学校 教育後援会「つめくさ会」会長
- 特定非営利活動法人 なら燈花会の会 顧問
- 全日本少年硬式野球連盟 奈良ヤング 顧問
- 近畿地区防衛協会 青年部連絡協議会 直前会長
- 奈良県防衛協会 青年部 顧問
- 奈良県防衛協会 常任理事

SNSでも日々の情報を発信しています。



### 役職(元職)

- 奈良ルーテル保育園 若葉会 会長(2005年度)
- 奈良市立 済美小学校 PTA会長(2010・2011・2012年度)
- 一般社団法人奈良県建設業協会 青年部 監事(2011・2012年度)
- 一般社団法人奈良青年会議所 第52代 理事長(2011年)
- 奈良県防衛協会 青年部 会長(2014・2015年度)
- 近畿地区防衛協会 青年部連絡協議会 会長(2018・2019年度)
- 奈良県立郡山高校野球部 保護者会 会長(114期生)

### 自由民主党

- 奈良市支部 副支部長
- 奈良県第一選挙区支部 副政調会長
- 奈良県第一選挙区支部 青年局長(2012年から2018年)